

日向市の将来像及び地域ビジョンについて

1 将来像（基本構想）

（1）当初提案

人と自然が響き合い、**にぎわいと笑顔があふれる共創のまち日向**

本市が誇る豊かな自然環境を生かしながら、歴史と伝統の中で培われてきた本市の魅力に磨きをかけるとともに、新たな魅力を創造することで人を呼び込み、まちに活力とにぎわいが生まれています。また、まちに関わるすべての人が、それぞれの特性や役割を尊重しながら、互いに知恵や力を出し合い、本市の未来を共に創るまちづくりが行われ、市民に笑顔があふれています。

（2）修正案

人と自然が響き合い、**にぎわいあふれる共創のまち日向**

本市が誇る豊かな自然環境を生かしながら、歴史と伝統の中で培われてきた本市の魅力に磨きをかけるとともに、新たな魅力を創造することで人を呼び込み、まちがにぎわいにあふれています。また、まちに関わるすべての人が、それぞれの特性や役割を尊重しながら、互いに知恵や力を出し合い、未来を共に創るまちづくりが行われています。



- 1. 調和の取れた共存:** 「人と自然が響き合い」は人間と自然環境が相互に影響を与え合い、調和して共存している状態を示しています。自然を大切にしながら、持続可能な生活を送ることの重要性を示しています。
- 2. 活気ある地域:** 「にぎわいあふれる」は地域が活気に満ち、多くの人々が集まり、イベントや活動などで交流している様子を示しています。
- 3. 共創の精神:** 「共創」は行政や地域の住民、団体が協力し合い、共に新しい価値やアイデアを生み出すことを意味します。個々の力を合わせて、地域をより良くするための取組を強調しています。
- 4. コミュニティの重要性:** 住民同士のつながりや協力が、地域の活性化や発展に寄与することを示しています。
- 5. 持続可能な発展:** にぎわいと共創が結びつき、地域の持続可能な発展や次世代への良い環境を残していくことを示しています。

2 地域ビジョン（重点戦略＝総合戦略）

（1）当初提案

子どもや若者が魅力を実感し、夢や希望が未来につながるまち日向

故郷への愛着と誇りを感じる子どもや若者を増やし、誰もが活躍できる、未来に向かって夢や希望が持てるまちをつくる。

（2）修正案

子どもが故郷^{ふるさと}ひゅうがに誇りを持ち、未来に希望をつなぐまち

故郷ひゅうがへの愛着と誇りを感じる子どもを増やし、地域が一体となって、次世代に希望をつなぐまちづくりが行われています。



- 1. 故郷への愛着:** 自分の生まれ育った場所に対して強い愛情や親しみを感じ、子どもたちの自己認識やアイデンティティを育むことを示しています。
- 2. 地域の価値の認識:** 故郷の文化や歴史、自然環境などを理解し、それを大切に思う気持ちを醸成することを示しています。
- 3. 地域の未来への意識:** 故郷に誇りを持つことで、子どもたちが将来的にその地域を支える存在になろうとする意欲を育むことで、未来へのポジティブな気持ちを持つことを示しています。
- 4. 希望の象徴:** 子どもが持つ夢や希望が、地域全体の明るい未来を築く原動力となることを示しています。
- 5. 持続可能な発展:** 子どもへの教育や環境づくりが、持続可能な社会を形成し、次世代に希望をつなぐ重要な要素であることを示しています。